

2018年度 ドイツ フライブルク大学  
サマープログラムについて

1. 実施目的について

フライブルク大学が主催するサマープログラムは、話すこと、聞くこと等、ドイツ語のコミュニケーション能力の向上、ドイツ文化の理解を重点目標としている。また英語コースにおいては、ドイツの大学への正規留学が許可される英語力の習得を目標としている。寮では多くの外国人留学生と生活を共にすることから、異文化コミュニケーション、多様性の理解にも力を入れてもらう。

2. 留学日程について

スケジュール	
前期試験終了	7/31(火)
前期試験予備日	8/1(水)
日本出発	8/2(木) 利用便未定
フライブルク到着	8/2(金) 夕方～夜 頃
授業開始日	8/3(金)
フライブルク出発	8/29(水) 朝
日本帰国	8/30(木) 朝～昼 頃

日数	
移動日数 (出発および帰国)	3日間
現地宿泊数	26泊
平日授業日数	17日間
土日休日数	8日間

3. 参加対象者年次について

学部2、3年次生（申込時点では、1、2年次生）

※ドイツ語を履修していない学生のドイツ語コースへの申込も可能。

4. 参加学生に求められる能力について

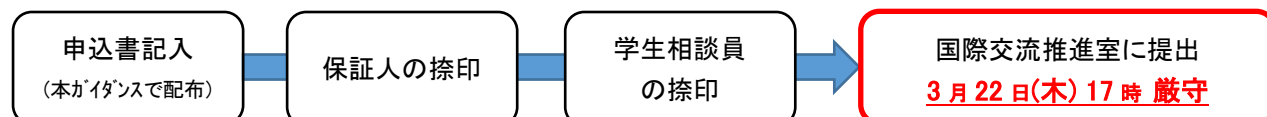
- ・積極性、好奇心
- ・異文化コミュニケーション力（多文化を受け入れる柔軟性等）
- ・日本における薬学の基本的知識、日本文化に関する知識

5. 参加学生定員について

24名（ドイツ語コースおよび英語コースの内訳無し）

6. 申込方法について

ガイダンスにて配布する申込書に必要事項を記入し、学生相談員の捺印を得た後に、3月22日(木)17時までに愛学館1階国際交流推進室に提出すること。



7. 参加者の選考について

学業成績（過年度および2017年度前期・後期の単位修得状況等）、留学申込書内容、TOEICの点数を参考に、参加者を決定する。なお、英語コース参加希望者については、TOEIC550点以上のスコアを所持していることを必須要件とします。なお、フライブルク大学の事前WebテストにおいてB1レベル<sup>(※)</sup>

以上と判定されない場合は、参加取り消しとなります。

※留学からの帰国直後(9月)に前年次科目再試験を受験する予定がある学生は、留学をご遠慮いただく。  
(参考：B1 レベル基準)

	Understanding		Speaking		Writing
	Listening	Reading	Spoken interaction	Spoken production	Writing
B1 Independent user	I can understand the main points of clear standard speech on familiar matters regularly encountered in work, school, leisure, etc. I can understand the main point of many radio or TV programmes on current affairs or topics of personal or professional interest when the delivery is relatively slow and clear.	I can understand texts that consist mainly of high frequency everyday or job-related language. I can understand the description of events, feelings and wishes in personal letters.	I can deal with most situations likely to arise whilst travelling in an area where the language is spoken. I can enter unprepared into conversation on topics that are familiar, of personal interest or pertinent to everyday life (e.g. family, hobbies, work, travel and current events).	I can connect phrases in a simple way in order to describe experiences and events, my dreams, hopes and ambitions. I can briefly give reasons and explanations for opinions and plans. I can narrate a story or relate the plot of a book or film and describe my reactions.	I can write simple connected text on topics which are familiar or of personal interest. I can write personal letters describing experiences and impressions.

### 8. 留学費用と自己負担額（概算）について 約 35 万円

<内訳>

支出			収入		
		支払時期			入金時期
航空券(往復)	約 20 万円	4 月末:3 万円 6 月末:17 万円	京都薬科大学 海外短期留学奨学金	10 万円	4 月 20 日
空港～大学寮(往復)	約 1 万円	7 月末			
受講料	約 8 万円(650 ユーロ)	7 月末	計	10 万円	
宿泊料	約 4.3 万円(350 ユーロ)	7 月末	<b>総費用概算 約 35 万円</b>		
食費	約 8 万円	8 月(現地)			
海外旅行傷害保険費用	約 2 万円	7 月末			
Wi-Fi ルーターレンタル費用	約 2 万円	8 月			
<b>計</b>	<b>45.3 万円</b>				

※上記に含まれないもの：自宅～空港(関空又は伊丹)までの交通費、個人の観光代、お小遣い

### 9. 京都薬科大学海外短期留学奨学金について

参加決定者全員に、4月20日に10万円を給付する。詳細は留学参加決定者向けガイダンス(4月)で説明する。

### 10. 往復の交通手段について

大学が航空券を一括手配する。参加者全員で渡航、帰国する。個人での出入国は認めない。利用航空便および空港から大学寮への移動手段については現在調整中。

### 11. 留学中のサポート体制について

- ・職員が関西空港からフライブルク大学まで引率する。
- ・留学の手引を参加者全員に配付する。
- ・大学が契約する危機管理会社の危機管理サービスに全員加入する。
- ・大学構内の国際局では、ドイツ人、日本人スタッフが常駐しており、気軽に質問や相談ができる。  
滞在中に起きたトラブルに、迅速に対応できる体制が取られている。

12. プログラム内容について

・ドイツ語コース

<午前>

コース名	ドイツ語とドイツ文化コース
授業時間	午前 2 コマ(①09:15~10:45、②11:15~12:45)
クラス	15 名までの少人数クラス。事前に Web でクラス分けテストを受講し、レベルに合わせたクラスが指定される。講師はドイツ人。
内容	変化に富んだ会話練習とディスカッション、最新の聴解・読解練習、皆さんの興味に応じて選択されたテーマを使つての、現代的で実用的な文法演習 — 経験豊富でモチベーションの高い有能な講師陣による指導のもとで、ドイツ語の会話や筆記能力を高め、また、ドイツ語文化に思う存分浸ります。同時に読解や研究発表などの勉強方法も学びます。授業はヨーロッパ言語共通参照枠(GER)のコミュニケーション目標を、興味深い形に置き換えて行われ、受講者の自主学習プロセスを向上させます。

<午後>以下のエクササイズコースから選択

コース名	ドイツ語エクササイズコース①
授業時間	午後 1 コマ(14:15~15:45)
内容	発音、文法、語彙練習

コース名	ドイツ語エクササイズコース②
授業時間	午後 1 コマ(16:00~17:30)
内容	発音、文法、語彙練習

コース名	音楽に乗せてドイツ語を学ぶ
授業時間	午後 1 コマ(16:00~17:30)
内容	フォークソングやダンスに合わせてドイツ語を学ぶ

・英語コース

授業時間	午前 2 コマ(①09:15~10:45、②11:15~12:45)
クラス	15 名までの少人数クラス。事前に Web でクラス分けテストを受講し、レベルに合わせたクラスが指定される。講師は母国語が英語の講師。
内容	This course is specifically designed for students wanting to take up an English-language degree course at a German university. By means of authentic and up to date materials and a variety of interesting topics and texts you can brush up and intensify your knowledge of the English language. Task-based grammar and oral skills training under the guidance of our highly qualified teachers, who are all native speakers will guarantee a language training of the highest standards. Special study techniques such as reading strategies or presentation skills will also be practised. German language skills are not required. You must have successfully completed the English language level A2 to be able to participate.

<午後>以下のエクササイズコースから選択

コース名	ドイツ語基礎コース
授業時間	午後 1 コマ(14:15~15:45)

内容	発音、文法、語彙練習
コース名	音楽に乗せてドイツ語を学ぶ
授業時間	午後 1 コマ(16:00~17:30)
内容	フォークソングやダンスに合わせてドイツ語を学ぶ

コース名	Interculturality in an Interconnected 21 <sup>st</sup> Century World
授業時間	午後 1 コマ(14:15~15:45)
内容	世界文化の違い、その背景を議論する

コース名	Hip Hop for Beginners - The Art of Creating Rap
授業時間	午後 1 コマ(16:00~17:30)
内容	会話力の向上のために英語でヒップホップを作る

・ドイツ語/英語コース共通

レクリエーションプログラム

語学授業以外にも、レクリエーションプログラムに参加することで、言語とドイツ文化の理解を深めることができる。学生チューターが市内散策やゲーム、料理、美術館・博物館見学、近郊への遠足などを企画している。これらは少人数のグループからなり、フライブルクやその近郊を知る良い機会となる。

レクリエーションのプログラム内容は、コース開講中毎日異なり、毎週発行されるリーフレットで確認できる。

13. 宿泊施設について

1人用の個室は6畳程度の広さで、ベッド、寝具(枕・布団)、シーツ、洋服箆笥、勉強スペース(勉強机と椅子)が備え付け。台所、シャワー室、トイレ、洗濯機、リビングルームは、他の入居者と共用。調理器具は既にある場合が多い。

学生寮は他国の外国人留学生や、ドイツ人学生との男女混合。シャワー室、トイレも男女共同で使用する。学生寮は大学から市電で約10~20分の位置にあり、レギオカルテという定期券(学割有り、購入には学生証が必要)を使う。

14. インターネット環境について

大学構内(大学寮は除く)には無線LANの端末が設置されており、日本から持参したノートパソコン、スマートフォンなどが使える。パスワードは事務局から案内がある。

15. 食事について

学生食堂での食事は3€(ユーロ)(約370円)程度。肉や魚の定食や軽食の他にサラダ等の野菜中心の食事やオーガニックのメニュー、ブッフェ形式の食堂もある。スーパーで食材を購入し、寮のキッチンで自炊することも可能。

16. 休日の過ごし方について

各自自由に過ごすことができるが、市外に出る際は引率の職員に連絡しておく必要がある。

週末日帰りバス旅行：期間中の週末には、ハイデルベルク、コンスタンツ湖(ボーデン湖)、フランス(アルザス地方)などを訪問できるバス旅行(エクスカーション)に希望者は申し込むことができる。参加費は別途30€が必要。

## 17. 他国からの留学生について

世界中の大学生や社会人が、サマープログラムを利用してドイツ語や英語等を学びにフライブルク大学に留学している。日本人学生のみで固まらず、午後のセミナーやレクレーションに積極的に参加することで、より多くの国際交流のチャンスがある。

## 18. 単位認定について

所定の出席数（欠席3回以下）を満たし修了試験を受けた受講者には、成績に応じた評価付きの修了証書が付与される。帰国後2ヶ月以内に、海外語学研修単位認定願、修了証明書の写し、海外短期留学成果報告書の写し（原本は国際交流推進室に提出）を教務課に提出すれば、「海外語学研修」（自由科目）として、本学で3.0単位が認定される。

## 19. 研修の申込キャンセルについて

4月初旬に留学決定通知書を受け取った後に、個人的事情でキャンセルする場合は、別途キャンセル料が発生する。キャンセル料は自己負担となる。キャンセルしたい場合は速やかに国際交流推進室に連絡すること。キャンセル料については、別途留学決定者に説明する。

## 20. 留学参加までのスケジュールについて

12/21、1/11、19	ガイダンス実施
～3月22日 17時	申込受付期間：愛学館1階国際交流推進室にて応募受付
4月初旬	選考結果を本人に連絡、参加決定者ガイダンス
4～6月	各種手続き書類提出（参加決定者に別途指示）
4月	英会話研修、課題図書
5月	留学の心構え研修
6月	危機管理研修・ドイツ薬剤事情研修
8月3日～27日	サマープログラム
9月	帰国後振り返り研修
11月初旬	留学成果発表

### 事前研修とは・・・

- ・英会話研修：90分間、相手を換えながら、トピック毎の英会話を繰り返す練習。
- ・危機管理研修：海外渡航において注意しなければならないリスクについて学ぶ研修。
- ・海外薬剤事情研修：病院施設等の見学に備え、最低限の知識を事前に学内で学ぶ研修。
- ・留学の心構え研修：参加学生同士で留学前に異文化コミュニケーション等についてディスカッションを行い、一体感を高める。

### 帰国後振り返り研修とは・・・

- ・参加者同士で留学後にもう一度集まり、留学で経験したことや課題を他の学生と共有し、今後の目標等について話し合う。

## 21. フライブルク大学概要について

創立：1457年（ドイツで8番目に古い大学）  
2017世界大学ランキング：95位  
学生数：約26,000人（16%が外国人学生）  
学部：11学部

神学部、法学部、経済学部、医学部、文学部、哲学部、数学物理学部、  
化学・化学薬学部・地理学部、生物学部、森林・環境学部、情報工学部

22. お問い合わせ/相談

- ・国際交流推進室（愛学館 1 階）075-595-4718 [kokusai@mb.kyoto-phu.ac.jp](mailto:kokusai@mb.kyoto-phu.ac.jp)
- ・桑形准教授執務室（育心館 4 階）075-595-4669 [kuwagata@mb.kyoto-phu.ac.jp](mailto:kuwagata@mb.kyoto-phu.ac.jp)

以上